

学校運営協議会 議事録

校名	府立 長吉高等学校
校長名	原田 信尚

開催日時	令和7年1月31日(土) 10:00 ～ 12:00
開催場所	大阪府立長吉高等学校 会議室
出席者(委員)	濱名 猛志 会長 ・ 真野 正道 委員 ・ 袈裟丸 朝子 委員 大森 秀樹 委員 ・ 岡田 卓代 委員
出席者(学校)	原田 信尚(校長) ・ 中野 芳子(教頭) ・ 高田 智哉(教頭) 松井 宏貴 ・ 高橋 雅典 ・ 田中 康博 ・ 平口 悠一 澁谷 誠 ・ 両頭 早希 ・ 磯野 恵梨 ・ 橘 往江 ・ 花野 佳子
傍聴者	0名
協議資料	
備考	

議題等(次第順)	
1 開会のあいさつ(校長より) 2 委員と出席者の紹介 3 資料説明 4 報告 ①令和7年度 第2回学校運営協議会まとめ ②令和7年度 2学期授業アンケートについて ③学校教育自己診断の質問項目について ④令和7年度学校経営計画及び評価及び令和8年度学校経営計画について 5 協議 「学校経営計画及び学校評価について」 6 閉会のあいさつ(校長より)	
【協議内容】 生徒の学力、家庭環境、国籍や言語背景などの多様化が進む中、学力面では二極化が見られ、一斉授業のみで対応することの難しさが共有された。中学校では1人1台端末やデジタル教材を活用した個別最適な学びが進められているが、教員の負担の大きさや活用状況の差が課題として挙げられた。高校においても、習熟度の違いを前提とした授業改善が必要である一方、学力による分断を生まないことが重要であり、学校行事、探究活動、部活動、異なる集団での学習活動などを通じて、生徒同士が交流し相互理解を深める機会を意図的に設ける必要性が確認された。また、不登校経験のある生徒や日本語指導を必要とする生徒にとって、エンパワーメント教育や学び直しの仕組みは不可欠であり、学校として継続的に保障すべき基盤であるとの認識が示された。進路指導については、就職内定率100%という成果が報告されるとともに、内定獲得を最終目標とするのではなく、卒業後も社会で働き続けられる力を育成することが今後の重要な課題であることが共有された。	
次回の会議日程	
日時	令和8年6月20日(土) 10:00 ～
会場	大阪府立長吉高等学校 会議室